

長勝流 のこぎり

片刃265mm
(9寸目)

【長勝流とは・・・？】

鋸研ぎ(目立)職人である長勝鋸(長津勝一氏)が提唱する研ぎのことです。一般的に言われている目立と比較すると、長勝鋸の鋸研ぎは常識を覆す理論に聞こえます。しかしその切れ味や切断面を見れば、「これぞ本物の鋸！」とばかり、その理論が正しいことがわかります。その技術を機械での研ぎで実現することに成功しました。

【特殊目立】
機械によって長勝流の
研ぎを実現しました！

【鋸板の調整】
鋸板の「伸び」と「詰まり」を
鋸で調整し直しています

替刃式の「ぎりの

最高峰！

＜共同開発者＞

製 作：(株)中屋
調整監修：長勝鋸

「長勝鋸」こと長津勝一氏について

1933年北海道旭川市生まれ。京都市北区在住。15歳から修業を始め20歳で独立。以後、現在に至るまで鋸研ぎを追求し続けている。2007年には「ドイツ削ろう会」に招聘され、鋸の研ぎの技術を伝える。翌年以降、チェコ、フランス、イギリス、ドイツ、ベルギーなどヨーロッパ各国で技術指導および講演活動を行なう。国内においても各地で技術指導、講演活動を行ない、東京芸術大学にて非常勤講師、茨城大学にては鋸の切れ味の研究に携わるなど、鋸研ぎの技術とその精神の普及に尽力している。また、「和風総本家」「超絶！スゴ技」「所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ！」等、テレビ出演も多数こなし、その技と存在を日本中に知らしめている。「現実には学ばずして、真実は見えてこない」が信条。

【お問合せ先】

株式会社 中 屋

〒955-0084

新潟県三条市石上3-6-23

TEL: 0256-34-3950 / FAX: 0256-35-4025

<http://www.nakaya-saw.com>